

会報117号の発送作業を行いました！ 9/3(日)

去る9月2日(日)、附属幼稚園遊戯場で「会報第117号」の発送作業(終身会員への約1030通、現職会員への各学校約370校分)の封筒入れを行いました。御多分に漏れず、本部理事も高齢化が進み？作業の集中力と持続力が減退してきています。今年は、教育学部の学生支援課係長に、学生への協力要請をお願いしましたところ、2次採用試験が終わったばかりの、中武友輝さんと野中海仁さんが応援に駆けつけてくれました。こういう心配りが大変うれしかったです。

おかげで、予定していた時刻よりも早く終了しました。その様子を写真で御報告致します。



○ 事務局から

各学校からの「会員数&木犀会担当者名」の報告が遅れがちになっています。今年は、5月の総会后に各地区評議員を通して、**6月18日〆切**で各学校へ調査依頼をしましたが、返ってきたのは60%。改めて7月末にお願いをしましたが、なかなか回答が貰えず、準備作業が大幅に遅れてしまいました。

回答がなかった学校には会報・学部だよりも1通しか送ることができませんでした。外部からの依頼・要請に対して、**早く事務処理をしないと学校の信用を落とすことになる**と、私は校長時代にずっと思ってきたのですが……